

岡山5年生

ポリテクセンター山形の平沢先生より紹介を受けましたポリテクセンター岡山の山本です。平沢先生とは総合大の建築工学科同期であり同じ研究室でもありました。平沢先生は僕が「そーいえばステーキって食べたことないな」と言ったら「よし今日俺が食わせてやるよ」と言って作ってくれた、そんな人です。

さて、この原稿を書いているのは3月なので岡山で書いているのですが、この文章が掲載されるころは、加古川のポリテクセンターで働いていると思います。ですので、5年間お世話になった岡山での思い出について書こうと思います。

僕はすばらしい先輩・後輩に恵まれて「技能と技術」を磨いてきたのですが、どんな人達かという、まず竹という先生です。竹先生は、授業で行っている木造だけにとらわれず施工の技術に関してはなんでも知っている人です。いろいろと教えてもらったのですが、なんといっても「やっぱ男はこーなりたいな」というのを感じられるBIGな人でした。僕もあんなふうに広い心を持ちたいと思います。温かく見守っていただいていたのでどうもありがとうございました。次に、東先生です。東先生は「建築が趣味」といわれるほど建築が大好きで建築に関して知らないことはないのかなと思ってしまうことがよくあります。授業もユニークでいろいろな発想の練習や最新の建築動向などを取り入れて行っています。僕もいつかはあんなふう自信を持って建築について熱く語ってみたいと思います。ありがとうございました。続いて、川先生です。川先生はとても後輩のことをよく考えてくれる人です。自分が仕事でパンクしそうなときでも時間を割いて後輩の相談にのっている光景を何度か見ました。僕もあえて厳しく指導を受けたことがありますが、それは後々になって感謝の気持ちに変わってきます。僕もついに30歳になりましたので川先生のような気持ちを持って後輩に接していけたらいいなと思います。ありがとうございました。最後に両先生です。両先生は僕の後輩になりますが、岡山にいる間にいろいろと教えてあげるこ

とはできませんでした。科のいろいろな事情で幅広く、しかし中途半端に仕事をしたような気がします。今後は何か必殺の武器を身に付けてください。両先生はとてもおおらかで優しいので周りの人や授業の評判も良かったように思います。その辺りを僕も見習わなければいけません。ありがとうございました。その他の多勢の方にも感謝します。

何故か人の紹介ばかりになってしまいましたけど、5年間居た場所を離れることでそのような気持ちになりました。そして5年間の間に、僕もいろいろな知識が身に付いたと思います。先程も書いたように、心の部分で身に付いたこともありますが、特に技能や技術は自分で勉強することももちろんできますが、せっかく経験のある先輩指導員の方々が多くいるので指導を受けたり、あるいは横で見て技術を盗んだりしながら身に付けてきました。今度はそれを新任地で生かしていきたいと思います。

今、引越しの準備をしていますが、何故か5年前に宮崎の延岡から岡山にきたときを思い出し、まーまー自分も成長したのかなーと思います。

さて、次のリレートークですがポリテクセンター広島之三好和人先生にお願いします。三好さんは僕が岡山にきたときに2年間お世話になった人です。赴任してきたとき、一緒に穴を掘ったのを覚えています。あのときは結構しんどかったのですが、先輩はニコニコしながらやっていました。

それでは三好先生宜しくお願いします。

